

My Town Spirit
Tamatsukuri

玉造

わたくしたちはすてきな人が住み住むとすてきな人になれる玉造町をきずきます

Contents

玉造町長期総合計画 基本構想編2	2
叙勲祝賀会・シンボルマーク	6
はばたけ 新成人	11
手をつなごう男と女の新世纪	13

はばたけ 新成人

町の将来像を実現するために
どんな施策を…

人と自然が共生したまち—玉造

基本
構想編
〈2〉

前回（十一月号）に引き続き、施策の大綱を掲載します。
「環境重視・生活優先のまちづくり」の基本理念のもと、将来像の実現のため、住民の皆さんの協力をいただき、次のような施策を展開していきます。

生活環境整備

「うるおいとやすらぎのまち」

環境行政の推進

霞ヶ浦の水辺及び丘陵地に残された緑は、本町の特性であり、町民にうるおいある環境を提供しています。住民とともにこれら良好な自然環境の保全と適正な活用を図り、将来の世代に引き継いでいくため、日常生活や事業活動を環境に配慮したものに移行するなど、住民、事業者、行政が一体となった環境行政を推進します。

水環境の保全・活用

霞ヶ浦を中心とした水環境の循環システムについて、住民及び行政が認識を深めるとともに、流入

する河川・水路などの水質浄化や親水空間の整備を図り、良好な水環境の創造に努めます。

緑の保全・活用

住民にやすらぎを与えてくれる緑に関する調査や啓発を進めるとともに、緑の保全と活用を図るため緑に関する計画を作成し、潤いあるまちづくりを進めます。

生活排水対策

快適な生活の確保と霞ヶ浦や梶無川など公共水域の水質浄化を図るため、多様な手法による下水道整備等を進めるとともに、施設の適正な維持管理を図ります。

資源リサイクル・廃棄物対策

ごみの減量化・再資源化活動の一層の推進を図り、循環型社会の形成をめざします。ごみ処理については引き続き広域による適正な処理を進めるとともに、し尿については、衛生的処理と再資源化を進めます。

公園・緑地の整備

緑や水辺を生かした公園整備を進め、霞ヶ浦ふれあいランドを拠点にした公園・緑地のネットワーク形成を図ります。

住環境の整備

良好な住宅環境の整備を図るため、町営住宅の改善を図るとともに、高齢者や障害者に配慮した公営住宅の供給を進めます。また、環境と調和した住宅地づくりを進めるため、適正な開発指導に努めます。

産業振興

「交流とネットワークのまち」

農林水産業

農業後継者不足が懸念される中、農業の生産性向上と規模の拡大を図るため農業基盤整備を進めるとともに、環境に配慮した地域循環型農業と合わせ持続型農業の振興を図り、生産物の販売網、価格安定の確保に努めます。

また、霞ヶ浦のイメージアップ運動と連携し、水産業の振興に努めます。

工業

就労の場の拡大と地域経済の振興をめざすため、町内企業の経営安定と近代化を促進するとともに、景気の動向を見極めながら、新たな工業団地の整備を促進します。

商業

地域商業の活性化と便利な買い物環境を形成するため、高齢化に

観光

対応したサービスや情報技術を生かしたサービスなどの開発を支援するとともに、新たな商業拠点の形成を促進します。

霞ヶ浦ふれあいランド、道の駅、農村公園などのネットワーク化を図り、ここを地域の観光・交流拠点として、観光客の誘導を図ると

福祉・保健・医療

「ふれあいと健康のまち」

地域福祉

住民相互のふれあいを基本に、地域で支え合う福祉意識の高揚を図りつつ、ボランティア活動を促進し、地域ぐるみで支え合う福祉社会の実現をめざします。

高齢者福祉

加齢により身体機能が低下することや要介護状態となった場合に、家族の介護負担を軽減し、在宅生活を支援するため、介護保険事業を推進するとともに、要介護状態になることを予防するため、保健・



医療・福祉の連携を図りながらの健康づくりや生きがい対策などを推進します。

児童福祉・

ひとり親福祉

多様な保育事業を進めるとともに、子育て家庭の交流機会の確保などにより、子育てしやすい環境づくりに努めます。また、母子・父子家庭などひとり親家庭への生活支援の充実を図ります。

障害者福祉

障害が予想される乳幼児の早期発見・早期療育に努めるとともに、障害に対する住民の理解を深めながら、障害者が地域の中で共に暮らし、生活できるように、各種在宅サービスの実現を図るとともに、社会参加の促進に努めます。

保健・医療

住民一人ひとりのライフステージにあった健康づくりに対する意識の高揚を図るとともに、関係機関と連携して疾病予防と早期発見に努め、早期治療を促していきま

す。

また、なめがた地域総合病院の開院という条件を、住民の健康づくりに生かします。

教育文化

生涯学習・社会教育

住民の生涯にわたる学習環境を整備し、学んだ成果を地域のまちづくりに生かしていくための自治意識の高揚に努めます。

住民の学習活動を通じた心の豊かさを実現するため、社会教育施設の再整備を進めるとともに、社会の変化に対応した学習機会の提供に努めます。また、住民の自主的な学習活動の支援や学校教育との連携を促進します。

学校教育

時代の変化に対応し、情報社会の中でたくましく生きる人材を育成するため、学校教育における教育内容の充実と学校施設の整備を図ります。

社会保障

国民健康保険の安定運営に努めるとともに、国民年金未加入者の

加入促進と保険料収入の確保に努めます。また、低所得者に対する適正な制度運用と自立生活の助長を図ります。

「生涯にわたる学びと文化のまち」

また、新たな学習指導要綱の実施により、学校週五日制や総合的な学習の時間が創設されることなどから、学校と地域との一層の連携強化を図ります。さらに、児童・生徒の個性を生かした教育を進めるとともに、学力・体力の向上を図ります。

スポーツ・レクリエーション

住民の健康保持と体力向上、住民相互の交流機会を拡充するため、スポーツ施設の充実を図り、気軽に参加できるスポーツや海洋性スポーツの普及に努めます。

青少年育成

新しい時代の担い手となる青少年の育成を図るため、青少年の活



動機会の拡充を図るとともに、青少年の自主的な活動を促進します。

芸術・文化振興

地域に根ざした歴史や文化を見なおし、次世代に引き継いでいくとともに、新たな文化を創造していくため、地域の文化財保護を図るとともに、住民の芸術・文化活動を促進します。

基盤整備

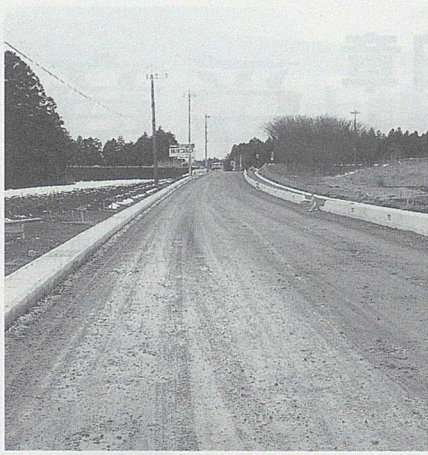
「安全で快適なまち」

土地利用の推進

国土利用計画や都市計画マスタープラン、農業振興計画との整合を図りながら、計画的な土地利用を図るとともに、調和のとれた町土利用を誘導します。

道路の整備

町の骨格となる国道・県道の整備を促進するとともに、これらを結ぶ幹線町道及び生活道路を整備し、安全で円滑な交通環境を形成します。



上水道の整備

上水道の完全普及を図るとともに、簡易水道の施設の統合や広域水道事業の推進を図り、災害時のライフラインの確保に努めます。また住民の節水意識の高揚を図り、水資源の確保と有効利用に努めます。

消防・救急・

防災体制の充実

安心して生活できる環境づくりをめざして、消防・救急体制の充実を図るとともに、防災計画に基づき、大規模な自然災害に対応した防災体制の確立に努めます。

交通安全・

防犯対策の充実

交通安全施設の整備により、安全な交通環境の形成を図ります。また、関係機関、団体等との協力により、防犯活動を推進します。

住民参加のまちづくり

「いきいきと活動するまち」

住民参加の推進

住民自らが主体的に地域づくりに参加できる機会を拡充するとともに、住民への積極的な情報提供を進め、住民の自治意識の高揚を図ります。

地域活動の推進

教育や福祉、防犯・防災、環境、コミュニティなど多様な住民活動を促進し、心ふれあう地域社会の形成を図ります。

男女共同参画

社会の形成

男女の人権を尊重し、互いに社会の一員として社会的地位の平等の実現をめざし、女性の社会参加の促進をはじめ、男女共同参画社会の実現を図ります。

地域交流・国際交流

都市住民との交流や国際交流を通じて、住民の郷土意識の高揚、国際理解の促進を図るとともに、個性的なまちづくりと地域の活性化に生かします。

行財政運営

地方分権と効率的な行政運営に対応するため、町職員の研修や人材交流を推進するとともに、健全な財政運営の確保に努めます。

広域行政

広域的課題に対応した共同事業を進めるとともに、時代の要請に沿った行政課題の研究に努めます。



教育長に大崎博之氏・教育委員に成島勗氏



新教育委員
成島 勗氏



教育委員長
野原 小右二氏

平成十二年十二月七日、第四回定例議会において同意され、任期満了で勇退された海老澤教育長並びに市村教育委員の後任として、教育委員に大崎博之氏、成島勗氏が任命されました。

なお、十二月十八日の教育委員会において、教育委員長に野原小右二氏、教育委員長職務代理として岡見史朗氏、教育長に大崎博之氏が選任されました。



新しい世紀を迎え、皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、私は去る十二月で任期を終わり町教育長を退任いたしました。微力な私が、何とか職責を果たすことができたのは、関係当局並びに皆さま方の力強いご支援があったからこそ心から感謝申し上げます。次第です。

いま、社会環境の進展はめまぐるしく、なにびと

海老澤 幸雄

退任のごあいさつ



教育長 大崎 博之

就任のごあいさつ

新しい二〇〇一年、二十一世紀のスタートの年を迎え町民の皆様には、益々ご健勝のことと心からお喜び申し上げます。

この度、多大の功績をあげられました海老澤幸雄先生がご退任になり後任として不肖私が、教育長職を拝命いたしました。経験豊かで手腕・力量のあつた前任者には及びませんが努力していく所存でございます。

今、教育が注目されている時期であり、国をあげて教育についての改革等の取り組みがされております。玉造町におきましては、町民の皆様のご指導・ご協力により学校教育の充実発展、生涯学習の積極的推進、地域文化・スポーツ等の振興が図られるよう努力しております。

このような時期での就任で、その責務の重さを強く感じております。町民の皆様や関係機関のご指導・ご鞭撻をいただきながら精いっぱい努力し、その任を果たしたいと念じております。

皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。任の挨拶とさせていただきます。

貝塚國男氏が勲五等双光旭日章 島田隆四郎氏が勲五等瑞宝章を受章



平成12年「秋の叙勲」で、元玉造町議会議長の貝塚國男氏が勲五等双光旭日章を、元玉造町教育委員会教育長の島田隆四郎氏が勲五等瑞宝章を受章しました。

貝塚氏は町議会議員として、10期40年に亘りつとめ、町議会議長や県町村議会議長会会長等の要職に就かれるなどにより地方自治功勞とし、島田氏は、約40年に亘り玉造小学校・玉造中学校長をつとめられるなど学校教育の充実と振興に貢献され、さらに町教育長として学校教育の水準の向上、地域の教育行政の充実と振興に尽力され教育功勞として、それぞれ永年の功績が認められての受章。

お二人の受章を祝して12月17日、関係者約200名が出席し祝賀会が開催されました。

島田隆四郎氏の
主な功績



- ◇昭和24年～昭和50年
立花中、玉造中などの教諭
- ◇昭和50年～昭和56年
巴一小、牛堀中 教頭
- ◇昭和56年～昭和59年
鹿行教育事務所指導主事
- ◇昭和59年～平成2年
玉造小、玉造中 校長
- ◇平成元年～平成2年
県学校長会県東ブロック会長
- ◇平成4年～平成8年
町教育委員会委員
- ◇平成5年～平成8年
町教育委員会教育長

貝塚國男氏の
主な功績



- ◇昭和35年～平成11年
町議会議員
- ◇昭和52～54、59～60、
昭和63～平成3年
町議会議長
- ◇昭和63年～平成3年
郡町村議会議長会会長
- ◇昭和63年～平成元年
県町村議会議長会会長
- ◇平成8年～平成11年
鹿行地方広域市町村圏
事務組合議会議長
- ◇昭和46年～現在
浜土地改良区理事長

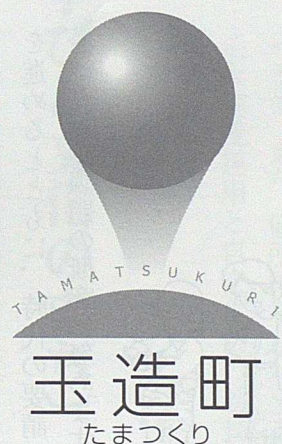
21世紀に向けた新しい町づくり事業の一環として、玉造町をより親しみやすい形で内外にPRし、イメージアップを推進するため、住民の皆さまのご協力を得て、シンボルマークを制定しました。

緑の大地に、ほのかに未来が輝きはじめた。

上昇してゆく美しい青い円球は、未来の「玉造町」。

たくさんの人々の夢や希望であふれている。澄みきった青い空、霞ヶ浦の水、そして、雄大で力強い地球のようにも見える球は、緑の大地をひととき明るく照らし、みんなの暮らしを見守ってくれる。

きっと未来の玉造町は、「人と自然が共生」し、お年寄りから子どもたちまでがイキイキと暮らせる、21世紀型の理想の都市になってゆくことだろう。





変わります！

21世紀の参議院議員選挙

- 参議院議員の定数削減と
非拘束名簿式比例代表制の導入 —
- 参議院議員の定数が二百五十二人から二百四十二人に削減されます。
- 非拘束名簿式による参議院比例代表選挙では候補者名または政党名のみを記載して投票します。各政党の総得票数（候補者個人の得票数を含む）により各政党の当選人の数が決まり、そのなかで、得票数の多い候補者から順次当選人となります。
- 今年の参議院通常選挙から適用され

ます。詳しくは、選挙管理委員会にお問い合わせ下さい。

事業系一般廃棄物（ごみ）適正処理してますか？

事業系一般廃棄物とは、事業所・商店・飲食店など事業活動に伴って生じた廃棄物です。事業者は、事業活動に伴って生じた廃棄物を責任を持って適正処理をしなければならないと、法律によって定められています。（廃棄物処理法第三条第一項）

事業系一般廃棄物は、集積所へ出すことができません。美化センターへ直接搬入するか、町収集許可業者へ依頼して処理してください。

平成十三年四月一日から事業系一般廃棄物（ごみ）の手数料が改定になります。

改定後十kg当たり二百円

※ 一般家庭からの直接搬入ごみについては現行どおり二百kgまで無料

- ◇ 問い合わせ
玉造町役場 生活環境課
☎ 五五〇一〇一一
麻生町外二町環境美化センター
☎ 〇二九九一七二一一八五三

平成十三年度

明日の地域づくり委員会 委員の募集

県では、県民が自らの地域を見直し、自らの行動で新しい魅力をつくっていく「明日の地域づくり委員会」の委員を募集します。

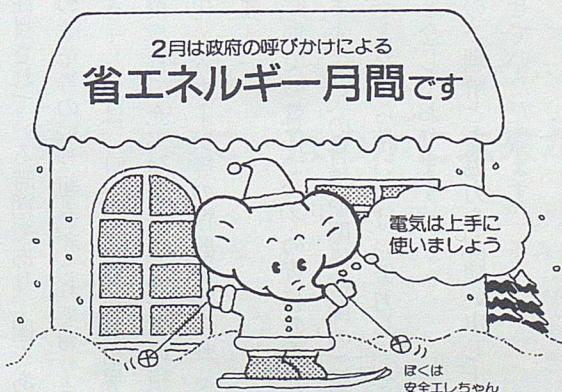
- ◇ 公募人数 十五名
- ◇ 活動内容 年七回程度委員会、地域づくりについて話し合い、二カ年で提言をまとめるとともに、実践活動を行う。年一回現地研修会を実施。
- ◇ 任期 二年
- ◇ 応募資格 県内に住所を有する方。ただし地方公共団体の長及び議員、常勤の公務員は除かれます。
- ◇ 費用の負担 委員会出席のための交通費等は、県で負担
- ◇ 応募締切 平成十三年 五月十八日（水）（当日消印有効）
- ◇ 応募方法 各地方総合事務所県民生活課、役場（総務課）に備え付けの応募用紙に所定の事項を記入し左記まで。
- ◇ 応募・問い合わせ
鹿行地方総合事務所 県民生活課
鹿島郡鉾田町鉾田一三六七—三
☎ 〇二九一—三三三四—一一一（内二二二）

納税は期限内に、振替納税制度

平成十二年分の確定申告による所得税の納期限は、平成十三年三月十五日（木）です。早めにお済ませ下さい。

また、振替納税を既に利用されている方は、指定された預金口座の残高を確認しておいて下さい。

振替納税をまだ利用されていない方は、納税のための手数料が省け、うっかり納期限を忘れてしまうこともない振替納税が、大変便利です。是非ご利用ください。



関東電気保安協会

「福祉人材センター」へ登録しましょう

福祉の仕事に就きたい、機会があれば働いてみたい、パートでよければ働いてみたいなど、福祉の仕事希望する人たちに求職の登録をしていただき、求人情報提供をするなど、職の斡旋を無料で行っています。

パソコンでの求人情報の閲覧などは、土・日・祝日を含む、毎日九時～十七時までセンターを利用できるようなっています。

福祉の仕事に興味ある皆さん、この機会に福祉人材センターを利用して就職に結びつけてください。

- ◇ 福祉人材無料職業紹介利用時間
月曜日～金曜日：九時～十七時
- ◇ 問い合わせ
茨城県福祉人材センター
水戸市千波町一九一八
（茨城県総合福祉会館内）
☎ 〇二九—二四四—三七二七
県厚生指導課
☎ 〇二九—三〇一—三一五一

平成十三年度

県政モニター募集

広く県民の皆さんのご意見などを県の行政施策の企画・立案・実施の参考とし、県施策の推進を図るための制度です。

- ◇ 活動内容
 - ・ 県政について自由な意見や提案
 - ・ アンケート調査への協力
 - ・ モニター会議（年二回）
- ◇ 任期 二年間
- ◇ 募集人員 五十名
- ◇ 応募資格 県内に住む二十歳以上の方、公務員でない方、国・市町村のモニターと兼務にならない方、過去五年間に県政モニターを経験していない方。
- ◇ 選考方法 市町村別、性別、年齢別、職業別などを考慮し選考。
- ◇ 募集方法・締切 「県政モニター応募用紙」に記入の上左記へ。用紙は、総合事務所、県庁総合案内、役場（総務課）二月二十日締切。
- ◇ 応募先 水戸市笠原町九七八番六
茨城県広報公聴課
県政モニター担当 宛
☎ 〇二九—三〇一—二二三

二十歳になったら国民年金に

新成人の皆さん、国民年金に加入していますか。国民年金は国が運営する年金制度です。皆さん方のような現役世代の方が支払った保険料で、高齢者の生活が支えられ、世代間の支え合いで成り立っているのが公的年金です。

国が運営しているので安全確実な制度です。この年金制度は、学生である皆さんが保険料を納付しやすいように工夫されています。

例えば、二十歳以上の学生は、かつては国民年金制度へは任意加入とされていましたが、平成三年度からは必ず加入しなければならぬこととされました。

一般的に学生には所得がないことなどから、保険料の支払いを免除する仕組みもありました。しかし、所得がないのに保険料を負担することや学生を特別扱いすることなどの問題を解決するために、平成十二年春の年金制度改正において、大きく改正されました。

学生本人の所得が一定以下の場合、学生時代は年度ごとに『学生納付特例』を申請し、その承認を受けることで、保険料の納付を要せず、承認を受けた月分の保険料は十年以内であれば、保険料を追納して将来、満額の年金が受け取れるようになっていきます。

ただし、保険料を追納しない限り、当該期間は老齢基礎年金の給付額には反映されませんが、年金を受給する際の資格期間には算入されます。また、学生納付特例の承認を受け、保険料の滞納期間をなくしておけば、学生時代の事故に対しても、障害基礎年金などは満額保障されます。

このように、国民年金は学生の皆さんも保険料を納付しやすいように制度を変えてきた、国民本位の年金制度と言えます。

- ◇ 問い合わせ
玉造町役場 町民課国民年金係
☎ 五五〇一〇一一（内一四四）



「町民通信局」活動をししょう！
あなたの地域の身近な
話題をお知らせください。

総務課秘書広報係まで
TEL 0299 (55) 0111
FAX 0299 (55) 0110
Eメール: t-tukuri@po.net-ibaraki.ne.jp

玉造町新成人のつどいが「成人の日」

の1月8日、玉造町中央公民館で行われました。雨と雪のあいにくの天候の中、今年も艶やかな振り袖姿やスーツ姿に身を包んだ新成人145名が参加し、新成人者に記念品や成人証書が贈られました。式典の前には、「オープニングショー」として玉造小学校5年生と玉造中学校吹奏楽部のみなさんがお祝いの言葉と演奏で祝福しました。また、式典では、新成人者の代表者が成人になられた感想を発表し、大人への誓いを新たにしました。



はばたけ 新成人



友との再開



艶やか



—玉造中学校吹奏楽部のみなさん—



みんなでパチリ。



玉造小学校5年生のみなさん

おいしい手打ちそばを！

そば打ち体験



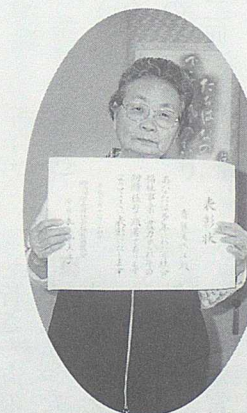
わくわく土曜日 (学校週5日制事業) において、自分で打ったそばで新年を迎えようと、「そば打ち講座」が行われました。

様々な体験をとおして、子どもたちにつくる喜びや、伝統行事とともに食文化を伝えてゆきたいものです。

荒井 千代さん 齋藤美代江さん 全国社会福祉協議会会長表彰

平成12年度全国社会福祉大会において、荒井千代さん、齋藤美代江さんが、全国社会福祉協議会会長から表彰されました。

多年に亘る社会福祉事業への功績が認められたもので、「わくわくボランティアかすみ(荒井千代さん)」や「ボランティアよもぎ会(齋藤美代江さん)」の会長とし、特別養護老人ホームでのボランティア活動や食事サービスなど献身的に地域福祉のために活動されています。



齋藤美代江さん



荒井 千代さん

誕生おめでとう

ございます



出産 (12月受付分)

ところ	氏名	性別	保護者
竹の塙	高塚 悠生	男	一徳
八木蒔	勢子 愛奈	女	健二
西蓮寺	根本 涼慈	男	正久
八木蒔	鈴木 結女	女	哲由
捻木	有川 逸	男	涉
緑ヶ丘	堀田 歩実	女	健二
舟津	大輪 竜也	男	潔
下宿	長谷川 真紀	女	良雄
浜	松前 亜美	女	忠政
小座山	堀田 瑠児	男	悟
下宿	川島 陸	男	剛

先月号で橋尚人ちゃん、高橋尚人ちゃん、関口桃花ちゃんの保護者、和さんは、剛さんの誤りでした。お詫びし訂正させていただきます。

お悔やみを

申し上げます



死亡 (12月受付分)

ところ	氏名	性別	年齢
上山	風間 照男	男	72
芹沢	小松崎 くに	女	81
浜	貝塚 得也	男	81
藤井	真家 光元	男	88
泉	大場 正維	男	87
沖洲	塚本 竹次	男	84
中山	石田 正豊	男	84
宿	高栖 すい	女	85

※掲載を望まないときは、届け出の際かもしくは役場総務課秘書広報係 (☎0299-55-0111 内線213) へご連絡ください。 敬称略。

かすみ祭のバザーで車イス

玉造中学校の文化祭(かすみ祭)でチャリティバザーを実施。その収益金で車イス5台を町社会福祉協議会へ寄贈しました。

このほか、福祉活動や愛の募金等をとおして地域への貢献を計画されています。



家電リサイクル法

正式名称『特定家庭用機器再商品化法』

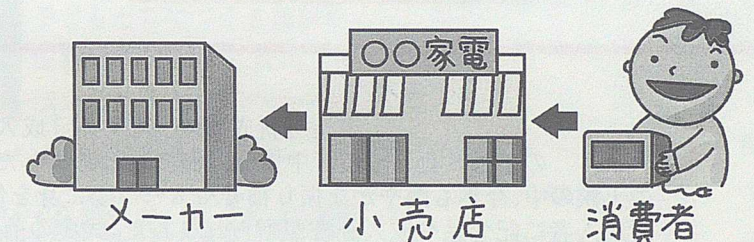
平成13年4月1日より施行され

テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機

の処理方法が変わります

◎家電リサイクル法とは

使わなくなった家電製品をごみとして処分することは、未来の環境を守るためにも、資源的にも限界にきています。そこで、作った人・売った人・使った人がそれぞれの役割を果たし、有用な部品や材料をリサイクルして廃棄物を減量、資源の有効利用するためのシステムが『家電リサイクル法』です。



使った人（消費者）の役割

◎廃棄物の処理方法は

- ・処分する機器を過去に購入した
小売店への引き渡し
- ・同種の製品を買い換えする
小売店への引き渡し

◎リサイクルするための負担額は

消費者負担金（全国一律）	
テレビ	2,700円
エアコン	3,500円
冷蔵庫	4,600円
洗濯機	2,400円

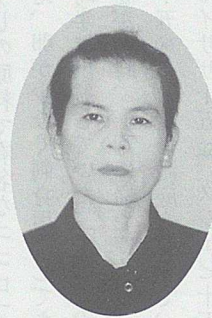
※この金額以外に、収集運搬料金ががかかります。

手をつなごう

男と女の世紀

②

「二十一世紀の序章に」



玉造町女性行政
推進委員会副委員長
政所 久子

最初のひと雫から始まる水の流れ。最初のひと粒から始まる緑の森。
新たな世紀は、この地球環境を考えるという重く、大きなテーマで幕開けしました。
そして、男女共同参画社会に合せて昨年発足した私達の委員会も、私は、このテーマと重ねて、私達の日常生活の中の多面的な意識改革を心懸けていくことから始まるのではと考えています。

例えば、人権においては、まず家庭内の主人と家内という関係から脱却して、ひとりの独立した人格をもつ人間としてみる意識。育児や教育にお

いては、地域、社会（学校）に委ねる前に家庭（親）の責任でという意識。保健、高齢化、環境問題等の対策を行政依存する前に、自己管理、自己の生活改善からという意識。自らの生は、自ら全うしようと言いう意識。

男女共同参画とは言いながら、これらに女性の関わる部分は大切です。それを負担と思わず、男女それぞれの特性を生かして真剣に取り組んでいくことが、意識改革に繋がります。延いては地球規模での環境保全活動へと発展してゆくのではないでしようか。

大自然の豊かな懷に抱かれ

講演会

身近な環境を考える

——いま私たちができること——

講師 春日清一先生

《日時》平成13年2月11日（日）

午前10時から12時30分

《場所》玉造町農村環境改善センター

育まれてきた私達の生は、その大自然なくしては存続できません。生命を連ぐ食物を享受し、人が人として生きていく感性までもが大自然と対峙することで磨かれていくのだと考えます。
私達の委員会は、一過性のものではあったり、報告書や答申を残すだけのものでは終わりにくい。活動を公表して、よりよい町づくりのための住民と行政の潤滑油的役割でありたい。既に活動しておいで諸団体とも連携を計り、お互い拡がりのある活動を展開していきたい。「人と自然の共生したまち—玉造」この町づくりのためのよき一員でありたいと思うのです。

玉造

意に添わぬ書の出来映えに黙々と筆持ち過す日の暮るるまで 横谷和子
みずみずし英の命実をつけし冬木のゆずは空に香りて 島田敏子
若くして働きたかつたと姑言いし同じ言葉は今嫁に云う 高塚麻子
はつ冬に亡き父母の法要をすませ安けく床につきたる 久米妙子
今朝も又「人」と呼ぶのをためらいて読む記事のあり師走過ぎゆく 鈴木節子
子育ての信仰銀杏桐伐られ残る下枝の黄葉寂しむ 八木操

俳句教室

千両の実がつき嬉し光かな 高野たま
涅槃図を拝み年を惜しみけり 八木操
日向ぼこ老の会話は噛み合わない 藤川秀子
湯の里の時雨に逢うも旅情かな 舟木国代
サンダル音高くして初水 平野睦子
還らざる日をまた想う日向ぼこ 遠藤輝子

第三七回玉造町中央公民館 俚謡教室

兼題「目・耳・口・類・眉」

眉をしかめて目を近付けて苦勞してます糸通し 小野口とく女
可愛いひ孫も腕白盛り叩く悪態へらず口 村松茂伸
口に合わせた料理の皿へ笑顔並んだ夕餉膳 風間世記
口もうまきは喋れぬ孫がベルの音聞き受話器取る 橋本藍
とんぼ追う子等真つ赤な頬つぺ空も夕焼け日暮れ道 磯山咲子
友と連れ立ち日課の散歩頻に冷たい師走風 大輪しず女
目もと鼻筋亡き妻ゆずり夕餉支度も似た母娘 大崎美代
園の楽しさお話し弾む目線合わせて膝を折る 大曾根玉扇
親に貰ったへの字の眉は人の目を引く恵比寿顔 羽成せい子
今度こそはと目な尻上げて負けるものかと腹を据え 鈴木みとも
乳を含ませ頼すり寄せりや吸わす心満ちくる菊日和 坂本才依

文学館

俚謡の思案に目覚めの床の温み恋しい霜の朝 荒井節子
耳に残った音感頼りなのに弾けないもどかしさ なかしま清
内緒ですよと塞いだ筈がどこで漏れたか地獄耳 川島草女
何と嬉しい耳寄り話独り住まいに嫁が来る 駒館せつ子
目には見えない言葉の綾で角が取れたり纏れたり 森作喜代
焦げ目ついてる釜はだ飯の醬油むすびが忘れられぬ 河野有美
抱っこした孫頬擦り寄せて仕方ないのよ可愛くて 関口育子
云えばよかった一言好きと口が足らずに身を焦がす 市村きよ女
口に出さぬが俺にも並の燃える火もある胸のうち 谷島さかえ
ならぬ我慢を男の意地が口をへの字に曲げた顔 藤崎藤娘
眉に長い毛三本四本長寿印しと朝鏡 成島青芦
夜が明けて眠れぬ痛みやわらぎて手術せる足にそつと手を置く 飯田美枝子

短歌

冬木立ゆらゆらと浮く熱気球 成島久枝
冬空へ剪定鋏の響きかな 武田淳子
飛び降りて川を泳ぎぬ枯落葉 鈴木夢情
道訪へばマスクのままに国訛り 大和田秋海棠
魚干す臭ひただよい浜の冬 石毛正子
小雪舞ふ塔のヘツリの景静かな 飯島伸子
横顔を炬燵にのせて深眠り 長谷川清子
曲屋の土間の大炉に親しみぬ 山野草月
老妻の熱燗つまむ手の若し 長谷川鶏頭子
湖の波揺れ隠れして浮寝鳥 茂木孝子
落葉焚き子等の笑顔が集まりぬ 鈴木和代
何事もなきは良き日か暮早し 小谷草洞
後れ来て上座に座して忘年会 小島てる代
冬の日を背に受け孫の一步二歩 石橋扶美子
頬被り亡父に似てきた年となり 細谷清
落葉舞い乾ききつたる風の音 川島草人

湖沼の考現学 ⑩

霞ヶ浦と生きる知恵を探る
霞ヶ浦生態系研究所長 浜田篤信

琵琶湖の漁業者は、いま



加工場前に積まれた貝殻の山。タンカイの他、ドブガイも混じっている

北湖 十二月下旬、不振といわれる漁業の模様を見た。まず、早朝の北湖で刺し網漁を見る。少なくなっているの聞いていたが、予想に反してふなずしの原料で有名なニゴロブナ二十kg。まだ、卵が少なく刺身用としてキロ二千円。六時半に出航していた二人乗りのトロール船九隻が十時、一斉に帰ってくる。水深三十〜三十五メートルの湖底を引いて、平均でハゼ類のイサザ十五kg、スジエビ十五kgである。キロ単価はそれぞれ八百円。その他、ハス五kg、ワカサギとスゴモロコが、それぞれ二kg程度。これにわずかに高価なホンモロコが混じる。これらを合わせても、一隻当たり二万円程度である。この他、カジカ、アユ、カマツ

カ、ウグイ等の在来種が混じっている。ブラックバスやブルーギルは見当たらない。「いっぱいといれたね」と声をかけると、「これじゃ食えないよ」と返ってくる。確かに、一人一万円、おまけに船は大きく、経費がかさむから、苦しいに違いない。エビせんでテナガエビを捕る船も数隻あった。魚種も漁業も、なお、豊であるが、北湖の朝日漁業組合長によれば、最大の収入源であるアユの漁獲がへって、単価も安く、収入が極端に減少して苦しいという。

南湖 真珠漁場は荒廃状態。定置網の「えり」漁業の状態が悪い。フナの漁獲量がシーズンを通してわずかに二十kg。入網するのはブルーギルとオオクチバス。これを県がキロ百五十円で買い上げているという。そうした状態の中でも、シジミをとったり、トロールを引いたりしている。タンカイをとって、煮て剥き身にし出荷している家族にも出会った。まだ、タンカイがいるのにも驚いたが、二十歳前後の子どもたち二人が両親と一緒に働いている光景に思わず感動をおぼえた。どこでも、漁業者は生活力に満ち、したたかである。



タンカイを漁獲し、煮て出荷する漁家

2月 ふれあいカレンダー

1木	個別相談 9:00	16金	個別相談 9:00
先負	リハビリ 13:30	17土	どんこキッズ 10:00
2金	リハビリ 13:30	先勝	リハビリ 13:30
仏滅		18日	友引
3土		19月	先負
大安	ふれあいバレーボール大会 5:30	20火	療育相談 13:30
4日		仏滅	21水
赤口		21水	骨粗鬆症検診 9:00~10:30 13:00~14:00
5月		大安	22木
先勝		22木	赤口
6火	乳幼児健康相談 9:00	23金	友引
友引		24土	先負
7水		25日	仏滅
先負		26月	母子保健教室 10:00
8木	三種混合接種 13:30	大安	27火
仏滅		27火	3歳児健診 13:00
9金	こんにちは赤ちゃん相談 9:00	赤口	集合徴収国保・年金・介護
大安	玉造農業フォーラム 13:00	28水	1歳6か月健診 13:00
10土	オセロ大会 9:00	先勝	
赤口			
11日	講演会「環境問題を考える」 10:00		
先勝			
12月			
友引			
13火	のびのび学級 10:00		
先負	申告相談		
14水			
仏滅			
15木			
大安			

土・日曜日・祝日を除き
3月15日まで

保健相談センター (55) 3240 中央公民館 (55) 0171 町民運動場 (55) 3211
霞ヶ浦ふれあいランド (55) 3927 図書館 (55) 1495 玉造町役場 (55) 0111



平成十三年一月二十五日 (四八六号)

発行 玉造町役場

編集 総務課

〒311-3512

茨城県行方郡玉造町甲四〇四
TEL 〇二九九(五五)〇一一一



町の花(ひまわり)



町の木(さくら)



町の鳥(うぐいす)